

## 言葉の力

「日本の近現代の創造を、新旧の多様な表現や技術を編集し、そして社会と創造的な関係を切り結んできた「編み手たち」による試みという側面から再考します。

それらからは、ハイブリッドな性格をもつ日本における創造のありようそのものを主題とする、先駆的な制作のあり方が見えてくるでしょう。(東京都現代美術館)」

松陽便り 第18号

第1回美術科芸術鑑賞会・スケッチ会

4月26日(金)美術科の全学年が芸術鑑賞会・スケッチ会に行ってきました。

この取組は、「良質の美術展覧会を鑑賞することにより、芸術作品についての理解や造詣を深めるとともに、制作への意欲を高める。また、鑑賞した作品を参考にしながら、自然を観察し、その美しさや構図を考えながらスケッチすることで画力の向上を目指す」ことを目的として実施するものです。

午前は、東京都現代美術館で「百年の編み手たち - 流動する日本の近現代美術 -」を鑑賞し、午後は、美術館に隣接する木場公園でスケッチ会を行いました。



